

マツダ真空管 6SL7-GT

用途構造 高増幅率双3極管

特性概要 6SL7-GT は電圧増幅、位相反転等の抵抗増幅用の高増幅率双3極管であります。各ユニットには別々のカソード端子が出て居り、回路設計上大いに便利であります。

カソード 傍熱型 (オキサイド被覆・等電位)

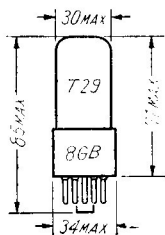
ヒーター電圧 6.3V

ヒーター電流 0.3A

バルブ T-29

ベース 8GB

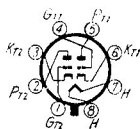
外形



電極接続

- 1 グリッド (2)
- 2 プレート (2)
- 3 カソード (2)
- 4 グリッド (1)
- 5 プレート (1)
- 6 カソード (1)
- 7 ヒーター
- 8 ヒーター

ベース接続



電極間静電容量 (概略値) (外部シールド付)

	ユニット1	ユニット2
グリッドとプレート間	2.8pF	2.8pF
グリッドとカソード間	3.0pF	3.4pF
プレートとカソード間	3.8pF	3.2pF
ユニット1・プレートとユニット2・プレート間	0.4pF	

A₁ 級増幅用

最大定格

プレート電圧	最大250V
グリッド電圧	最大0V
プレート損失	最大1.0W
ヒーター・カソード間電圧	最大90V

動作例及特性

プレート電圧	250V
グリッド電圧	-2V
増幅率	70
プレート抵抗(概略値)	44000Ω
相互コンダクタンス	1600μm
プレート電流	2.3mA

動作例—抵抗結合増幅

プレート供給電圧	180V	300V
負荷抵抗	0.25MΩ	0.25MΩ
グリッド抵抗(次段の)	0.5MΩ	0.5MΩ
カソード抵抗	4100Ω	3200Ω
カソード・バイパス・コンデンサー	1.7μF	1.9μF
ブロッキング・コンデンサー	0.0065μF	0.0065μF
尖頭出力電圧	34V	65V
電圧利得	42	46

